

兵庫県のり漁場環境情報（東播海域 6 号）

2025年12月8日発行  
兵庫のり研究所

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスは確認されますが、発生量は一部を除き前回(11/27)よりも、さらに減少しています。窒素は、陸水の影響が見られる海域地先で4～16 μg at/L台、明石海峡部の海水の影響が見られる林崎新漁場以東で2～6 μg at/L台、その他の海域で1～3 μg at/L台の値となっています。

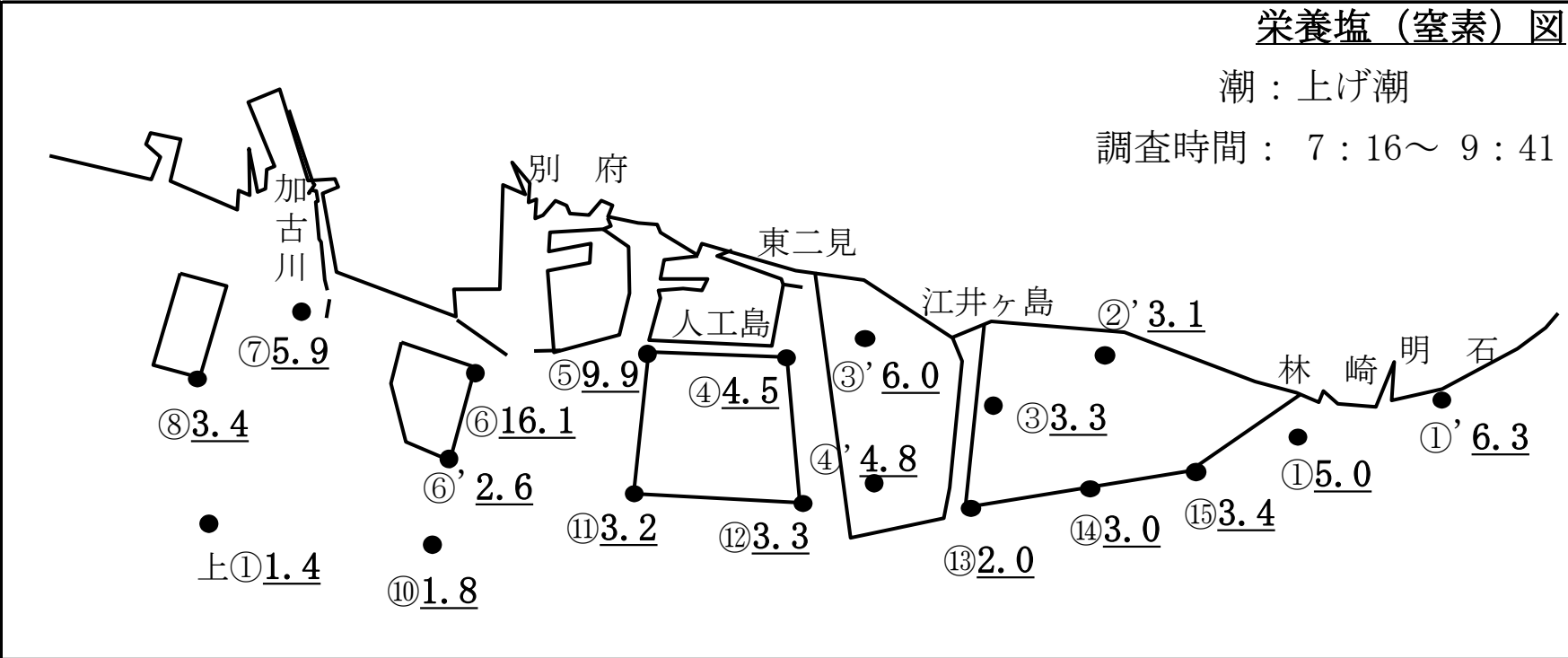
(水温) 漁場内平均15.8℃（平年比0.5℃低く、昨年比0.5℃高い）。(塩分) 平均32.25psu。前回（32.40）より0.15psu低い。  
(栄養塩、珪藻ほか)  
各海域のコシノディスカス発生量（海水1Lあたり）は、⑬林崎新漁場西角で260細胞（前回値：85細胞）、その他の海域で10～100細胞（前回値：20～900細胞）であった。  
また、大阪湾で小型珪藻のスケルトネマが大量発生していること、上げ潮での調査であったことから①'中崎小前ではスケルトネマがやや多く確認された。その他の海域でも小型珪藻のスケルトネマ、キートセロスは確認されたが発生量は少ない状況です。  
⑤、⑥では陸水の影響が強く見られ、アンモニア態窒素の値が高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水 温	18.2	15.8	16.3	15.3
窒 素	4.6	5.1	5.4	4.6
リ ン	0.52	0.56	0.60	0.48

(11/27) (12/9)

西播地先			
伊保 地	水温 14.8℃	伊保 沖	水温 16.0℃
	窒素 2.2		窒素 1.6
	リン 0.46		リン 0.49
白浜 地	水温 14.8℃	白浜 沖	水温 14.6℃
	窒素 2.2		窒素 2.4
	リン 0.45		リン 0.44

2025年12月8日調査  
栄養塩（窒素）図



水温図

